

普段見られない**構造**が見られる！

# 構造 体感会開催

パナソニックホームズこだわりの大型パネル構造。

建築中の建物内部を見ることができる**「唯一」**の機会

こだわりの一端をぜひ現地でご体感ください。

「構造」を  
体感するチャンス



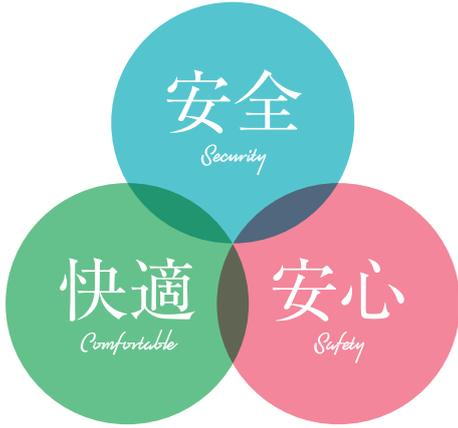
※掲載の街並み写真は2023年9月に撮影したものです。

「強さ」と「暮らしやすさ」のNo.1でありたい。

Panasonic Homes

建てた後では見られない、永く住む家だからこそ気になる

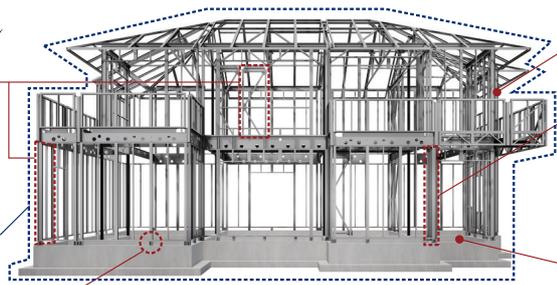
# パナソニックホームズの6つの構造ポイント!



1. パワテックパネル  
1. アタックフレーム

3. モノコック構造

4. アンカーボルト



5. 珪藻土

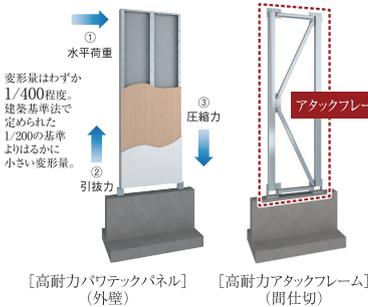
2. 鉄骨柱

6. 地熱活用

[F構法概念図]

地震に強い大型パネル構造 [F構法]  
構造全体で地震の力を受け止め、優れた耐震性を発揮。

## 1. 繰り返す地震にも耐え抜く [パワテックパネル/アタックフレーム]

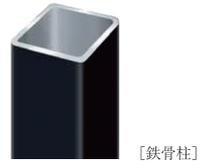


「パワテックパネル」は、構造用面材を鋼鉄フレームにビス止めしているため、ゆるみが少なく安定し、震度5(弱)程度の地震力を受けた時の建物の高さに対する変形量は1/400程度。また、建物内部の間仕切部分には超高層ビルの座屈拘束技術を採用した「アタックフレーム」を採用し、建物のゆがみを抑え、安定した強度を保ち続けます。

## 2. 5寸角の檜柱に匹敵する柱 [鉄骨柱]



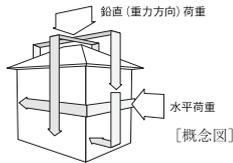
厚さ3.2mm、80mm角の1階鉄骨柱。約5寸角の檜柱の強度に相当し、建物をしっかりと支えます。



## 3. 構造全体で荷重をしっかり受け止め、大空間を実現 [モノコック構造]



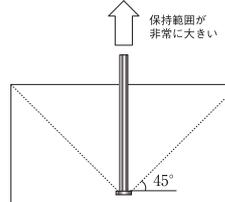
新幹線や航空機でも用いられるモノコック構造。地震や台風などの外力を、面全体で受け止め、建物全体にバランスよく分散し、優れた耐震性を発揮します。



## 4. ボルト1本から強度を確保 [アンカーボルトM16/M12]

アンカーボルトで基礎と建物を強固に緊結

引き抜き強度の高いプレート付M16型アンカーボルト



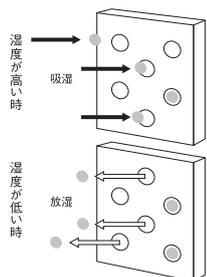
主要構造接合部のパネル接合部に優れた強度のM12ボルト(ネジ部直径12mm)・M16ボルト(ネジ部直径16mm)と鋼材ジョイント金具を採用。建物と基礎の接合には、先端部にプレートを取り付け引き抜き強度を高めたM16のI型アンカーボルトを使用しました。



## 5. 「稚内珪藻土」による [調湿機能に優れた壁]

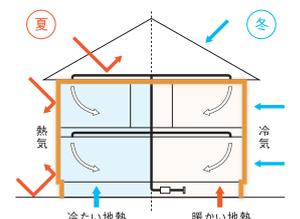
カビ・ダニの原因とされる湿気を抑制。湿度が70%以上ではカビやダニが発生しやすいと言われています。稚内珪藻土配合の調湿石膏ボードを、室内の壁や、湿気が溜まりやすい収納内の壁などに使用することで、年間を通じて湿度を適正範囲に近づけるように働き、ジメジメ感や乾燥をやわらげます。

※必ず一定の湿度環境を保つことをお約束するものではありません。



## 6. 床下空間を利用し [地熱を活用した快適性]

天井、外壁、基礎まで、家全体を高性能断熱材ですっぽり包み込んで断熱性・気密性を向上。夏は外気より涼しく、冬は外気より暖かい、年間を通して温度変化の少ない地熱を取り入れることで、冷暖房コストを低減しています。



※掲載の写真は建築途中の住まい(分譲済み物件)を2023年11月・2024年1月に撮影したものと並びに参考写真です。